

令和 7 年 8 月 25 日  
編集委員会

### 【日本国際情報学会誌執筆要領】

- 1) 原稿は、Word ファイルで提出する。
- 2) 長さは、後注その他すべてを含めて 12 ページ以内とする。
- 3) 投稿原稿は自己負担で執筆する。
- 4) 特殊な文字の使用は極力避けること。
- 5) 横書きとする。  
# 研究ノート/書評は 6)～9) 適用外(自由)
- 6) 本文は 2 段組みとする。
- 7) 審査論文/自由投文論文の原稿は下記の書式とする。その他の原稿は下記の書式に準ずる。
  - ・余白設定は、上 35mm、下 30mm、左右 15mm
  - ・用紙は、A4 判

書誌事項	スタイル名（日本語）	スタイル名（英語）	備考
記事タイトル	TitleJa	TitleEn	
記事サブタイトル	SubtitleJa	SubtitleEn	
著者	AuthorJa	AuthorEn	
所属	AffiliationJa	AffiliationEn	
キーワード	KeywordJa	KeywordEn	
抄録	AbstractJa	AbstractEn	
謝辞	AckJa	AckEn	
注釈	Notes		日英共通
引用	Bib		日英共通

(2025/8 改訂)

\* 上記の規定に従わない原稿は J-STAGE に登録いたしません。

- 8) タイトルは英和、2ヶ国語。和文論文には英文の、英文論文には和文の要旨 (3-10 行) を加える。

日本語論文の場合、①タイトル（日本語）、②氏名（日本語）、③所属（日本語）、④タイトル（英語）、⑤氏名（英語）、⑥所属（英語）、⑦要旨（英語）の順で記載すること。

英語論文の場合、①タイトル（英語）、②氏名（英語）、③所属（英語）、

④タイトル（日本語）、⑤氏名（日本語）、⑥所属（日本語）、⑦要旨（日本語）の順で記載すること。

9) 英文はタイトルを含め、英米人など英語を母国語とする人による「ネイティブ・チェック」を提出前に必ず受けること。

\*脚注での連続する引用情報は全て正しく記載する。

\*”同上”，”前掲書”の記載を極力避ける。

10) 論文が採用された場合、印刷物としての出版に加えて、インターネット上でも閲覧・ダウンロードが可能な電子紀要としても出版されることを了承の上、投稿すること。

11) 投稿は電子メールにて執筆者名連絡先を書き最終版を提出のこと。

提出様式：原稿は電子メール添付ファイルにて提出する。

J-STAGE の原稿登録のシステムが大幅に変更され、それにともない、2025 年度の日本国際情報学会誌『国際情報研究』から提出される原稿は必ず、上記の「原稿（投稿）サンプル」をダウンロードして、この原稿用紙を編集してご提出ください。

[http://gscs.jp/c\\_papers/smp00.docx](http://gscs.jp/c_papers/smp00.docx)

学会事務室（原稿提出先）：

日本国際情報学会事務局 編集委員会

e-mail: edcom-m1@gscs.jp (@は半角に直してください)